

第71回理事会（平成15年度第1回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時 平成15年7月1日(火) 19:00～21:00
2. 場 所 神奈川県社会福祉会館 2階 第2研修室
3. 出席理事 副会長：廣瀬 稔、古郡 敬一、野地 澄雄
専務理事：山田 隆、常務理事：片 忠夫、菊地 富士夫
理 事：早川 博基、柴田 秀一、上田 英之、本田 衛義、百海 廷
徳本 進、堀 祐樹、斎藤 幸雄、長久保 巖、
菊地 勇二、木村 徳善、清水 忠、栗田 謙悟、平沢 幸一
本宮 敏宏
欠 席 理 事 会 長：河野 洋平 常務理事：越前谷 芳隆、渡辺 三郎、
理 事：岡本 洋一
(4名)
出 席 監 事 井駒 利一
欠 席 監 事 徳田 盾夫
4. 議 長 選 出 山田専務理事を指名
5. 議事録署名人選出 木村徳善理事、斎藤幸雄理事を選出
6. 書 記 中里健二広報委員を指名
7. 議 事

1) 教育本部関係

(1) 報告事項

①千葉県スキー連盟との打ち合わせについて

菊地理事から、千葉県スキー連盟への「合同開催行事・行事参加協力お願い」について、SAC佐藤部長から了解が得られたとの報告があった。詳細は今後の打ち合わせで決定していくとのこと。

②平成15年度第2回拡大教育本部部会について

菊地理事から、拡大教育本部部会が5月24日（土）午後3時から5時・神奈川県社会福祉会館にて参加者50名で開催されたとの報告があった。

2) 競技本部関係

(1) 報告事項

①神奈川県総合体育大会現地打ち合わせについて

栗田理事から6月22日～23日に行われた、白馬五竜スキー場での打ち合わせについて別紙のとおり報告された。

開会式はウイング21講堂にて行い、競技会SL・GS会場はいいもりジャパンコスモリバーコースを使用する。ノルディック競技については、2年間飯森ゲレンデから車で5分のところに、仮設コースを設置して運営に当たることとなった。市町村宿舎については、白馬五竜観光協会が一括手配し決定次第通知することとなる。なお、割引リフト券は各市町村の宿泊先のみでの発券となる。

山田専務理事から宿舎については指定宿舎の利用となるので、各協会に早めに周知しておく必要があるとの指摘があり了承された。

②スポーツ課との協議について

栗田理事から、県総体についての県スポーツ課との協議結果について次のとおり報告があり、了承された。

- ・競技組別の追加について（成年男子D60歳以上の新設）は、エントリー総数の増加がなければ可能であるが、県総体と別枠での運営は認められない。
- ・女子リレーの新設については選手総数が増えることから認められない。
- ・リレーの得点については協議中である。
- ・スキー連盟役員と各スキー協会役員との親睦会については支障ない。スポーツ課は関与しない。
- ・参加負担金については、県総体全体の運営を検討した上で時間をかけて結論を出したい。

3) 総務本部関係

(1) 報告事項

①元理事長清水氏のご令室死去について

慶弔規定では原則対象とならないが、専務判断にて生花を出すことの報告があり、了承された。

②登録について

柴田理事から、平成14年度の登録状況について、前年度と比べて高校生が減少し、有資格者については現状維持との報告があり、了承された。

(2) 審議事項

①事務局員の時給と賞与について

上田理事から事務局員の時給と賞与について、昨年と同様の時給1,020円、賞与10万円×2名×2回としたいとの提案があり、承認された。

②評議員の承認について

片常務理事から各協会から推薦された評議員の提案があり、承認された。

③規約規定委員会について

片常務理事から規約規定委員会から出された答申書の説明があり、「ブロック規定」、「運営規定」、「役員選出規定」の各案について答申の内容どおり承認された。

④平成14年度決算について

上田理事から、14年度決算について説明があり、承認された。

主な内容としては次のとおり。

- ・単年度収支は予算に対して約43万円のマイナスとなった。
- ・未収金は北海道行事でのシティフェイスからのバック分等である。
- ・事業費の収入が減少したが、収入全体としては約8万の増加となった。
- ・支出は事業費で増加したが、支出全体では管理費等の減少により約51万円増となった。
- ・基本財産は10行×1,000万円に現在は変更している。

山田専務理事から、別途積立金については目的がある性格のものではないので、ルールを決めて使い方を考える必要があるとの説明があり、今後総務本部にて素案をつくり、理事会に提案することとなった。

井駒監事から、決算についての所見が述べられ、一部、行事報告書で統一が取れていない

ものがあるとの指摘があった。また、今後とも役員間のコミュニケーションをよくとってもらいたいとの要望があった。

⑤活性化委員会について

片常務理事から、活性化委員会の答申について説明があり、答申の内容どおり承認された。

⑥新規協賛企業について

野地副会長から新規協賛企業としてＪＴＢから打診があったことが報告されたが、趣旨について再度説明の上、協賛の意向を確認した上で承認することとした。

⑦協賛企業の協賛方法について

本宮理事から協賛方法について、直接会員のメリットとなる方法で受けられないかとの提案があり、総務本部にて協賛に関しての検討を行っていくことが承認された。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記に署名する。

平成１５年　　月　　日

議　　　　長

議事録署名人　　　　　　　　　印

議事録署名人　　　　　　　　　印